



平成19年5月 1日

国土交通省道路局長 殿

宮崎県高鍋町長 小 澤 浩



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について (回答)

◎重点化を進める上で特に優先度の高い政策

・渋滞対策

(幹線道路の二車線化による渋滞緩和)

(右折レーンまたは、ゼブラ帯をもうけ右折車両による交通障害を解消する。)

◎効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

・事業にかかるコストを減らす努力をする。

◎その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

・物流などの幹線道路であり、生活幹線道路でもある唯一の国道10号線を
地方活性のため、早急な改善・整備をお願いしたい。

・主要地方道整備における予算の重点的配分